
かかし

シラス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
かし

【Nコード】
N9543G

【作者名】
シラス

【あらすじ】
夜中の公園で思ったこと。心が落ち着くけど、少し寂しかったです。でも、こんな贅沢な時間は他にないと思いました。

くずるい

あなたはずるい

いくら私が待つのが嫌いじゃないからって

いつもこうじゃたまんない

私はあなたの返事を待つために

何冊の本を読めばいいの？

どのくらい音楽を聞けばいいの？

このままじゃ私はそのうち

あなたも驚くような知識人になってしまうよ

あなたが私を待たせる間に

私はどんどん変わってしまうよ

あなたへの思いだけそのままにして

あなたはずるい

いつも答えてくれない

私の問いかけはどこに向かうの？

あなたに向けてるつもりなのに

いつもずいぶん後になってから

そつと返しに来る

私もう忘れたフリをしてる頃に

次は

思いが冷めないうちに返してよ

くらやみ

流れる水の声と

吹き抜ける風の囁き

瞬く星の問いかけ

静かな会話がそこにはある

木々は表情を変えて

風と優しく戯れる

ふと感じる優しい視線は

星たちのものだろうか

水面に浮かぶ

小さな花びらに

私の中の不安を重ねる

ゆらりゆらりと

揺らめく花は

どこに向かって流れて行くのか

く
か
か
し
く

もう待ってるだけは辛いんだ

自分から会いに行きたいんだ

だけど僕には足がないから

ここであなたが来るのを待ってるんだ

待つのは嫌いじゃないけど

別に好きでもない

それを忘れないで

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9543g/>

かかし

2010年12月11日14時46分発行